

# 2023 年度第 2 回職域生協部会報告



日 時 2024 年 3 月 8 日 (水) 10:00 ~ 12:45  
開催場所 千葉商科大学キャンパス内会議室  
出席者 鶴岡 (千葉県庁生協)、筒井 (千葉県学校生協)、石原 (千葉大学生協)  
有吉 (東邦大学消費生協)、青木 (千葉商科大生協))、風間 (日本生協連  
職域生協事務局))、尼崎・竹内 (千葉県連) 敬称略

## 内 容

### 1. 開会あいさつ

鶴岡部会長より、2023 年度の職域生協部会では初めて対面での開催となることと、本日の目的と流れについて説明がありました。



### 2. 千葉商科大、千葉商科医大生協の紹介 千葉商科大青木専務理事

千葉商科大学は、経営者を育てる大学として「実学」重視のカリキュラムを提供。また日本初の自然エネルギー100%大学や全国で 4 番目のフェアトレード大学に認定されるなどの特色があります。「実学」を学ぶプロジェクトとして学部の枠を超えて学生が集うプロジェクトの紹介や、本日の視察先の 3 つの学生食堂の特色などについて説明がありました。千葉商大生協について、設立から現在までの遠隔について説明がありました。

### 3. 2023 年度下半期事業状況、今年度の振り返りと次年度に向けた取り組みについて

出席した各生協より、1 月までの事業状況、今年度について、次年度に向けた取り組み、課題共有したいことや紹介した情報などについて報告がありました。各生協が抱える課題などについて、積極的に意見交換をしました。

### 4. 日生協からの報告

職域生協事務局の活動報告や今後の全国職域生協協議会などの予定についてほかの説明および報告がありました。

### 5. 2024 年度について

#### ○開催について

方法：対面での開催を基本とする。

内容：意見交換、情報共有

その他学習会、視察先なども検討。

#### ○第 1 回職域生協部会開催日

10 月中に開催。日程には調整後に連絡。

## 6. 千葉商科大学視察

■生協 3号館1階に店舗と事務所があります。



生協売店  
入口



売店



生協で取り扱っているフェアトレード商品のコーナー。定番のチョコレートのほか手芸品などもあります。



書籍  
売り場

■学生食堂 千葉商大の学生食堂は、3か所。

### ・学生ベンチャー食堂

学生自らが経営を担う食堂。出店を希望する学生は、事業計画書を提出し、選考に臨む。選考をパスした学生は、保健所へ申請、従業員の確保等すべて自らおこない、開業。大学はテナント料、光熱費のみ補助。現在2店舗が営業中。1店舗は経営者が卒業のため次年度より新店舗が開業し3店舗営業となる。



店舗を経営する学生オーナーは、「起業するまでの実務のノウハウが得られる。学生なので失敗を恐れずチャレンジができることが社会の出したときに役立つ。」

### ・体育館食堂リコルド

体育館内にある丼物専門店。リニューアルの際は、学生からの意見を反映し、一人でも気にせず食事できるように座席の配置を工夫。定番は唐揚げ丼。席はカラフルな色使いで居心地がよさそうです。



### ・The University DINING

2015年5月にオープンした大学直営の学生食堂。日々の大半をキャンパス内で過ごす学生の生活空間をより一層充実したものとするため、食事はもちろん授業の空き時間や放課後も、学生が居心地の良い空間で仲間たちと新しい発想ができるような環境を実現しています(HPより)。一般も利用可能



■大学のとりくみ



大学正門脇の看板  
学内の様々な場所に  
掲示されていました。



大学内から出た紙類で  
再生されたトイレトペーパー。  
包装紙もたたんである！

大学内で栽培したブドウで造られたワイン。  
このほかはちみつもありました。

